

平成29年10月7日

資料1

(四) 第9回医療計画の見直し等に関する検討会 資料

医療計画の見直しについて

I 見直しの方向性

医療計画の見直しの方向性について①

○二次医療圏の設定について

⇒二次医療圏の人口規模が、患者の受療動向に大きな影響を与えていていることから、医療計画作成指針において、一定の人口規模及び一定の患者流入・流出割合に基づく、二次医療圏の設定の考え方を明示し、都道府県に対して見直しを行うよう促す。

○疾病・事業ごとのPDCAサイクルの推進について

⇒・全都道府県で入手可能な指標等を指針に位置づけ、都道府県がその指標を用いて現状を把握すること
・把握した現状を基に課題を抽出し、課題を解決するに当たっての数値目標を設定し、その目標を達成するための施策・事業を策定すること
・定期的な評価を行う組織(医療審議会等)や時期(1年毎等)を明記し、施策・事業の進捗状況等の評価を行うとともに、必要に応じて施策・事業を見直すこと
・これらの情報を住民等に公開すること
といったプロセスを医療計画作成指針に明示し、都道府県の医療計画の実効性が高まるよう促す。

医療計画の見直しの方向性について②

○居宅等における医療の充実・強化について

⇒医療連携体制の中での役割を充実・強化するため、居宅等における医療体制構築に関する指針を示し、医療計画に定める他の疾病・事業と同様に、都道府県が達成すべき数値目標や施策・事業等を記載することにより、医療計画の実効性が高まるよう促す。

○精神疾患の医療体制について

⇒医療計画に定める疾病として、新たに精神疾患を追加することとし、その医療体制の構築に関する指針を策定することにより、都道府県において、障害福祉計画や介護保険事業支援計画との連携を考慮しつつ、病期や個別の状態像に対応した適切な医療体制の構築が行われるよう促す。

医療計画作成指針の見直しのポイント(PDCAサイクル)

○5疾病・5事業及び在宅医療の現状把握の指標について

5疾病・5事業及び在宅医療の指針において、指標例を提示するにあたっては、

- ①病期や医療機能ごとに分類した、②ストラクチャー・プロセス・アウトカムに関する指標を、
③5疾病・5事業、在宅医療ごとの指針の別表に記載し、④基本的に各指標の情報源を併せて提示することで、都道府県が情報を把握しやすくなる。

その際、公的統計等により全都道府県で入手可能な指標(必須指標)、独自調査やデータの解析等により入手可能な指標(推奨指標)を定め、医療計画に原則記載する。

【現状の医療計画作成指針】

都道府県は、医療連携体制を構築するにあたって、患者動向、医療資源及び医療連携に関する情報等を収集し、現状を把握する必要がある。

【見直し案】

都道府県は、医療連携体制を構築するにあたって、患者動向、医療資源及び医療連携に関する情報等を収集し、現状を把握する必要がある。

具体的には、5疾病・5事業及び在宅医療の指針に別表で例示する指標(病期・医療機能ごとに分類されたストラクチャー・プロセス・アウトカムに関する指標)等を用いて、現状を把握する。

その際、公的統計等により全都道府県で入手可能な指標(必須指標)、独自調査やデータの解析等により入手可能な指標(推奨指標)として例示されたものについては、医療計画に原則記載し、地域の医療提供体制について十分な現状把握に努める。

医療計画作成指針の見直しのポイント(PDCAサイクル)

○課題の抽出、数値目標の設定、施策・事業の策定について

指標により把握した現状を分析した上で、地域の医療提供体制の課題を抽出し、抽出した課題をもとに数値目標を設定する。

さらに、数値目標を達成し、医療提供体制をより充実させるために策定した施策・事業を記載する。

【現状の医療計画作成指針】

(課題の抽出について記載なし)

疾病又は事業ごとに、がん対策推進計画や介護保険事業支援計画、健康増進計画等で定められた目標を勘案し、地域の実情に応じて、評価可能で具体的な数値目標を定め、記載する。

【見直し案】

都道府県は、5疾病・5事業及び在宅医療について、それぞれの指針の別表で示す指標等により把握した現状を分析した上で、求められる医療機能とその連携体制を踏まえ、都道府県あるいは医療圏ごとに医療体制の課題を抽出する。

さらに、抽出した課題をもとに、評価可能で具体的な数値目標を設定し、目標達成のために策定した施策・事業を記載する。

なお、数値目標を設定する際は、がん対策推進計画や介護保険事業支援計画、健康増進計画等で定められた目標も勘案する。

医療計画作成指針の見直しのポイント(PDCAサイクル)

○医療計画の評価・公表について

医療計画(5疾病・5事業、在宅医療、医療従事者の確保などに関する取り組み)について、定期的な評価を行う組織(医療審議会等)や評価時期(1年ごと等)を明記し、施策・事業の進捗状況や目標項目の数値の年次推移等を把握・評価する。また、評価結果等をホームページ等で公表する。

【現状の医療計画作成指針】

(5年以内のサイクルによる評価について記載なし)

(評価結果等の公表について記載なし)

【見直し案】

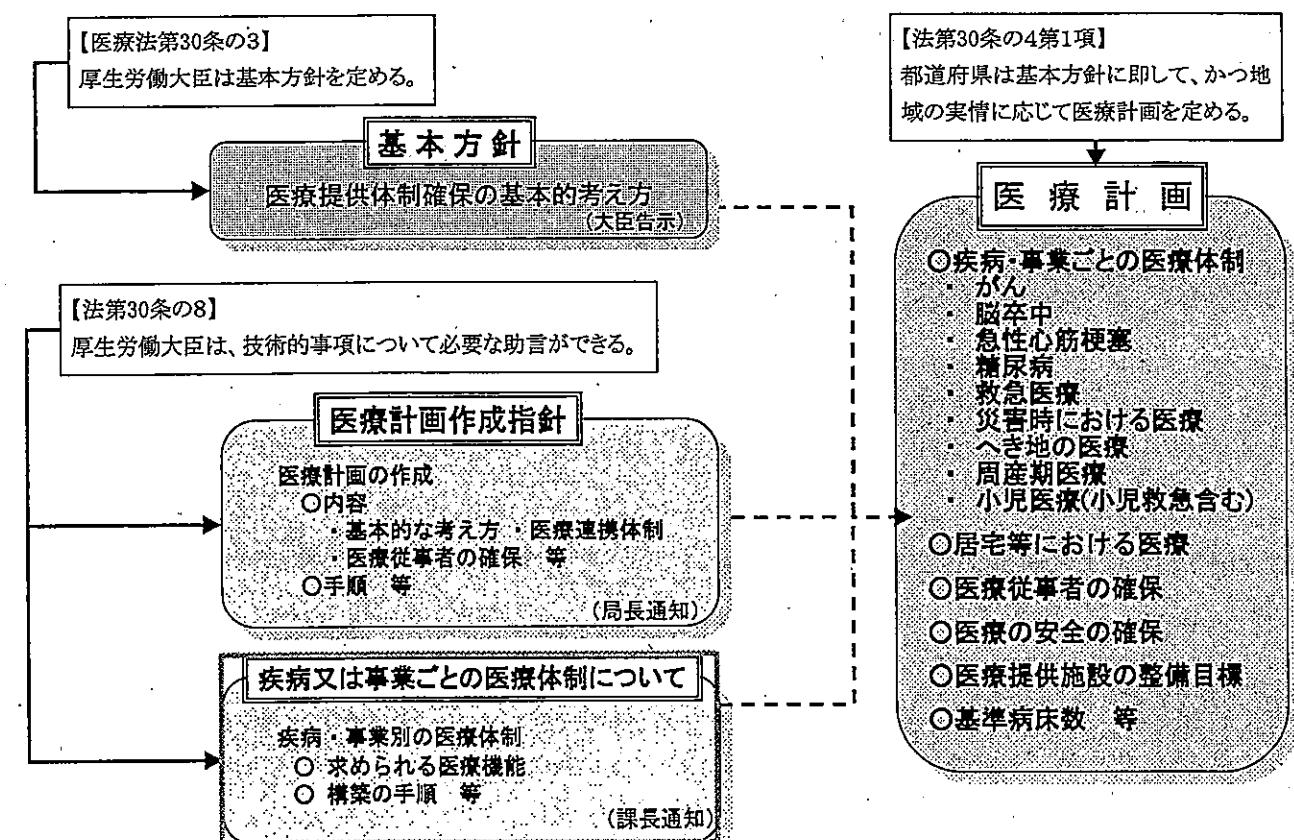
5疾病・5事業及び在宅医療について、その評価・見直し体制(評価を行う組織(医療審議会等)、評価時期(1年ごと等)を含む。)を明らかにした上で、施策・事業の進捗状況や目標項目の数値の年次推移等を定期的に把握・評価し、必要に応じて施策・事業の見直しを図る。

なお、計画の進捗状況を適切に管理していく観点から、評価については1年ごとに実施することが望ましい。

施策・事業の進捗状況や目標項目の数値の年次推移等の把握・評価結果について、都道府県のホームページ等において公表する。

IV 指標例の選定の考え方について

医療計画制度について



がんの医療体制構築に係る現状把握のための指標例(案)

	予防	専門診療	標準的診療	緩和支援
基盤外または行っている医療機関数 【医療施設別】				
◎	就業内がんをされている医療機関数 【医療施設別】	がん診療拠点病院の数 【診療施設別】	がん診療拠点病院以外で専門的ながん診療を行なう医療機関数 【診療施設別】	24時間体制で往診医療を提供できる医療機関数
◎	禁煙指導を行っている医療機関数 【医療施設別】	がん対策実施監査等 【禁煙実施監査等】	がん対策実施監査等 【禁煙実施監査等】	緩和ケアが提供できる訪問看護ステーション数 【訪問看護】
◎	がん検診に関する精度管理・評議評価を行っている市町村数 【医療施設別】	放射線治療の実施体制が整備されている医療機関数 【医療施設別】	外来化粧室法の実施体制が整備されている医療機関数 【医療施設別】	麻疾小引実施監査等 【麻疾小引】
◎	ストラクチャード指標	がん検診の実施体制が整備されている医療機関数 【医療施設別】	緩和ケア外来を実施している医療機関数	緩和ケアチームのある医療機関数
○		外来化粧室法の実施体制が整備されている医療機関数 【医療施設別】	緩和ケアに關注する基本的な知識を習得した医師数	医療施設別監査(個別)】
○		緩和ケア病棟を有する医療機関数 【医療施設別】	緩和ケア病棟を有する医療機関数 【医療施設別】	緩和ケア病棟を有する医療機関数 【医療施設別】
○		がんリハビリーションを実施する医療機関数 【地域医療施設別】	がんリハビリーションを実施する医療機関数 【地域医療施設別】	がんリハビリテーションを実施する医療機関数 【地域医療施設別】
◎		病理診断科医師数 【医師・専科医師・専科医師】	病理診断科医師数 【医師・専科医師・専科医師】	病理診断科医師数 【医師・専科医師・専科医師】
◎		相談支援センターの医療医療機関数	がん患者に対してカウンセリングを行う本部が整備されている医療機関数 【診療施設別】	相談支援センターの医療医療機関数
◎		院内がん登録を実施している医療機関数 【診療施設別】	院内がん登録を実施している医療機関数 【診療施設別】	がん患者に対するカウンセリングを行なう本部が整備されている医療機関数 【診療施設別】
○		必要な研修を受講したがん登録の業務を担う者を配置している医療機関数 【医療施設別】	がん登録を実施している医療機関数 【医療施設別】	必要な研修を受けたがん登録の業務を担う者を配置している医療機関数 【医療施設別】
○		がん登録に囲むパンフレットの配布している医療機関数 【医療施設別】	がん登録に囲むパンフレットの配布している医療機関数 【医療施設別】	がん登録に囲むパンフレットの配布している医療機関数 【医療施設別】
○		ホームページでがん登録に関する情報提供を行っている医療機関数 【医療施設別】	ホームページでがん登録に関する情報提供を行っている医療機関数 【医療施設別】	ホームページでがん登録に関する情報提供を行っている医療機関数 【医療施設別】
○		診療方ガイドライン等に基づき作成されたクリティカルバスを整備している医療機関数 【医療施設別】	診療方ガイドライン等に基づき作成されたクリティカルバスを整備している医療機関数 【医療施設別】	診療方ガイドライン等に基づき作成されたクリティカルバスを整備している医療機関数 【医療施設別】
◎	障害者	認定登録 【認定登録】	認定登録手続の実施件数 【医療施設別】	認定登録手續の実施件数 【医療施設別】
◎	プロセス指標	がん検査・検査結果報告 【検査結果報告】	放射線治療の実施件数 【医療施設別】	放射線治療の実施件数 【医療施設別】
○	アウトカム指標	年齢調整死亡率(75歳未満) 【人口動態監査】	外来化学療法の実施件数 【医療施設別】	外来化学療法の実施件数 【医療施設別】
○		がん検査・検査結果報告 【検査結果報告】	緩和ケアの実施件数 【データ解析】	緩和ケアの実施件数 【データ解析】
○		地域連携クリティカルバス 【データ解析】	がんリハビリテーションの実施件数 【データ解析】	がんリハビリテーションの実施件数 【データ解析】
○		地域連携クリティカルバスに基づく診療計画検定等の実施件数 【データ解析】	地域連携クリティカルバスに基づく診療計画検定等の実施件数 【データ解析】	地域連携クリティカルバスに基づく診療計画検定等の実施件数 【データ解析】
○		医療用床率の消費量 【医療用床率】	医療用床率の消費量 【医療用床率】	医療用床率の消費量 【医療用床率】
○		がん患者の在宅死に割合 【人口動態監査】	がん患者の在宅死に割合 【人口動態監査】	がん患者の在宅死に割合 【人口動態監査】

脳卒中の医療体制構築に係る現状把握のための指標例(案)

	予防	救護	急性期	回復期	維持期
スクリーニング指標	<p>○ 脳卒中にによる救急搬送された患者数 【患者調査(留院)】</p> <p>○ 救命救急センターを有する医療機関数、病床数 【医療施設調査】</p> <p>○ 脳卒中の専門病室を有する医療機関数、病床数 【医療施設調査】</p> <p>○ 脳梗塞に対するt-PAによる脳血栓溶解療法の実施可能な医療機関数 【診療報酬請求率】</p> <p>○ 脳外科手術が可能な医療機関数 【データ解析】</p> <p>○ 脳血管内手術が可能な医療機関数 【データ解析】</p> <p>○ リハビリテーションが実施可能な医療機関数 【診療報酬請求率】</p> <p>○ 健康診断・健診検査の受診率 【国民生活基礎調査】</p> <p>○ 高血压発症者の年齢調整外来受診率 【患者調査】</p>	<p>○ 神経内科医師数、脳神経外科医師数 【医師・歯科医師・看護師・准看護師】</p> <p>○ 救命救急センターを有する医療機関数、病床数 【医療施設調査】</p> <p>○ 脳卒中の専門病室を有する医療機関数、病床数 【医療施設調査】</p> <p>○ 脳梗塞に対するt-PAによる脳血栓溶解療法の実施可能な医療機関数 【診療報酬請求率】</p> <p>○ 脳外科手術が可能な医療機関数 【データ解析】</p> <p>○ 脳血管内手術が可能な医療機関数 【データ解析】</p> <p>○ リハビリテーションが実施可能な医療機関数 【診療報酬請求率】</p> <p>○ 発症から救急通報を行までに要した時間 平均時間</p> <p>○ 救急要請から医療機関収容までに要した平均時間</p> <p>○ 地域連携クリティカルバスによる脳梗塞に対する脳動脈縮窄クリッピング術の実施件数 【データ解析】</p> <p>○ 地域連携クリティカルバスによる脳梗塞に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数 【データ解析】</p> <p>○ 地域連携クリティカルバスに基づく診療計画作成等の実施件数 【データ解析】</p>	<p>○ 在宅医療を提供する医療機関数 【医療施設調査(留院)】</p> <p>○ 訪問看護ステーション数 【介護サービス施設・准看護師】</p> <p>○ 訪問薬剤管理指導が実施可能な医療機関数 【診療報酬請求率】</p> <p>○ 在宅医療を提供する医療機関数 【医療施設調査(留院)】</p> <p>○ 在宅医療を提供する医療機関数 【医療施設調査】</p> <p>○ 在宅医療を提供する医療機関数 【医療施設調査】</p> <p>○ 在宅医療を提供する医療機関数 【医療施設調査】</p> <p>○ 在宅医療を提供する医療機関数 【医療施設調査】</p> <p>○ 在宅等生活の場に復帰した患者の割合 【患者調査(留院)】</p> <p>○ 地域連携クリティカルバスによる要介護認定患者数 【データ解析】</p> <p>○ 在宅等生活の場に復帰した患者の割合 【患者調査(留院)】</p> <p>○ 地域連携クリティカルバス入率</p> <p>○ 在宅等生活の場に復帰した患者の割合 【患者調査(留院)】</p> <p>○ 地域連携クリティカルバスによる要介護認定患者数 【データ解析】</p> <p>○ 在院患者平均在院日数 【患者調査】</p> <p>○ 年齢調整死亡率 【人口推計調査】</p>	<p>○ 在宅医療を提供する医療機関数 【医療施設調査(留院)】</p> <p>○ 在宅医療を提供する医療機関数 【医療施設調査】</p> <p>○ 在宅等生活の場に復帰した患者の割合 【患者調査(留院)】</p> <p>○ 在院患者平均在院日数 【患者調査】</p> <p>○ 年齢調整死亡率 【人口推計調査】</p>	

急性心筋梗塞の医療体制構築に係る現状把握のための指標例(案)

	予防	救護	急性期	回復期	年次予防
ストラクチャード指標	⑤ 装置外来の実施医療機関数 【医療施設調査】	○ 心筋梗塞により救急搬送された患者数 【患者調査(個票)】	① 血管器医師数、心臓血管外科医師数 【医師・専科医師・薬剤師調査】		
			② 救命救急センターを有する病院数、病床数 【医療施設調査】		
			③ 心筋梗塞の専用病室(CCU)を有する病院及びその病床数 【医療施設調査】		
			④ 冠動脈造影検査が実施可能な医療機関数 【医療施設調査】		
			⑤ 大動脈バルーンangioplasty法が可能な医療機関数 【医療施設調査】		
			⑥ 心肺蘇生装置を使用することが可能な医療機関数 【医療施設調査】		
			⑦ 心臓血管手術が可能な医療機関数 【医療施設調査】		
			⑧ 心臓リハビリテーションが実施可能な医療機関数 【医療施設調査】		
	⑨ 他府診断・植筋検査の受診率 【国民生活基礎調査】	発症から救急通報を行うまでに要した平均時間	○ 急性心筋梗塞に対する経皮的冠動脈形成手術数 【二ヶ月解剖】		
	⑩ 高血圧性疾患者の年齢調整外来受療率 【患者調査】	救急要請(覚知)から医療機関収容までの間に要した平均時間	○ 虚血性心疾患に対する心臓血管外科手術数 【二ヶ月解剖】		
プロセス指標	○ 脂質異常症患者の年齢調整外来受療率 【患者調査(個票)】	心肺停止が緊わられる者に対する現場に居合せさせた場合(AEDの使用を含む)	来院から心臓カテーテル検査までに要した平均時間		
	⑪ 初限病棟者の年齢調整外来受療率 【患者調査】	医療機関収容までに心停止していた患者の割合	地域連携クリティカルバス導入率		
	⑫ 命運率 【国民生活基礎調査】	心肺停止を目撲してから除細動までの時間(AED)			
アウトカム指標			○ 在宅等生活の為に在院した患者の割合 【患者調査(個別)】	退院患者平均住院日数 【患者調査】	
	○			年齢調整死亡率 【人口動態調査】	

糖尿病の医療体制構築に係る現状把握のための指標例(案)

	初期・安定期治療	専門治療	急性増悪時治療	慢生合併症治療
ストラクチャー指標	◎ 糖尿病内科(代謝内科)の医師数 【医師・歯科医師・薬剤師調査】	教育入院を行う医療機関数	急性合併症の治療を行う医療機関数	○ 糖尿病網膜症の治療が可能な医療機関数 【データ解析】
	○ 糖尿病内科(代謝内科)を採用する医療機関数 【医療施設調査(個票)】			◎ 糖尿病足病変に関する指導を実施する医療機関数 【診療報酬施設基準】
	糖尿病教室等の患者教育を実施する医療機関数			
プロセス指標	◎ 健康診断・健康検査の受診率 【国民生活基礎調査】			
	◎ 高血圧疾患者の年齢調整受療率 【患者調査】			
	健診を契機に受診した患者数			
	地域巡回クリティカルバス導入率			
アフターケア指標	有病者数・有病率・予備軍数 【健康増進計画参照】			糖尿病に合併する脳卒中、心筋梗塞の発症数
	治療中断率(医師の判断によらないものに限る)			糖尿病による失明発症率
	薬物療法からの離脱実績	◎		糖尿病腎症による新規透析導入率
	退院患者平均在院日数 【患者調査】			
◎	年齢調整死亡率 【人口動態調査】			

救急、医療体制構築に係る現状把握のための指標例(案)

	救護	救命救急	入院救急	初期救急医療	救命看護医療
	救急医療に携わる医師数				
○	緊急救命士の数	○ 救命救急センターの数 【救急医療体制別】			
○	住民の救急蘇生法講習の受講率	○	○ 2次救急医療機関の数 【緊急救命士】	○ 初期救命医療施設の数 【医療施設別】	
○	AEDの設置台数	○	特定集中治療室のある医療機関数 【医療施設別】		
ストラクチャー指標	○ 救急車の稼働台数				
	○ 救急救命士が同乗している救急車の割合				
	○ MC協議会の開催回数				
	○ 救急患者搬送数				
プロセス指標	○ 救命の現場に居合わせた者による救命処置実施率	○ 都道府県の救命救急センターの光完度評価Aの割合 【救命救急センターの評価】	○ 治療所のうち、初期救命医療に参画する機関の割合 【医療施設別】	○ 救急搬送患者の地域区分 搬入件数 【データ別】	
	一都市民のAED使用症例数とその事後検証実施率				
	○ 救急救命士によって行われる特定行為の件数				
	○ 救急要請(覚知)から救命救急機関への搬送までに要した平均時間				
システム指標	○ 1時間以内に救命救急センターに搬送可能な地域の人口カバー率				
	○ 救命救急センターにおいて、消防機関からの救急搬送受入要請に対して実際に受け入れた患者の割合 (救急搬送応需率)				
	○ 救急車で搬送する病院が決定するまでに、要請開始から30分以上、あるいは4医療機関以上に要請を行った件数、全搬送件数に占める割合(受け入れ困難事例)				
	○ 一次倫理病院の輸送日における、消防機関からの救命搬送受入要請に対して実際に受け入れた患者の割合 (搬送応需率)	○ 二次倫理病院の輸送日における、消防機関からの救命搬送受入要請に對して実際に受け入れた患者の割合 (搬送応需率)			
アウトカム指標	○ MC協議会で事後検証を行った症例数				
	○ 心肺停止患者の1ヶ月後の予後				

⑤

災害時ににおける医療体制構築に係る現状把握のための指標例(案)

	災害拠点病院	災害急性期の応援派遣	災害中長期の応援派遣
子、指	病院の耐震化率(業務継続計画を含む。)を策定している病院の割合		
スラフ	地域災害救急医療情報システム(EMIS)へ登録している病院の割合		
チ、指	災害時の通信手段を確保している病院の割合		
スラフ	すべての施設が耐震化された災害拠点病院の割合 【要件確認時等】	DMAT等緊急医療チームの数及びチームを構成する医療従事者の数	
チ、指	災害拠点病院のうち、災害に備えている病院の割合 【要件確認時等】		災害時に応援派遣可能な医療従事者の総数
スラフ	災害拠点病院のうち、受水槽の保有や、井戸設備の整備を行っている病院の割合 【要件確認時等】		
チ、指	災害拠点病院のうち、食料や飲料水、医薬品等の物資について、関係団体と締結を結び 優先的に供給される体制を整えている病院の割合 【要件確認時等】		
スラフ	災害拠点病院のうち、病院敷地内にヘリポートを有している病院の割合 【要件確認時等】		
チ、指		各地域における防災訓練に参加した医療従事者数	
スラフ		EMISの操作等の研修、訓練を定期的に実施している病院の割合	
チ、指	災害対応マニュアル(業務継続計画を含む。)を定期的に見直している病院の割合		
スラフ	災害時の搬送先を確保している病院の割合		
チ、指	災害拠点病院のうち、傷病者が多數発生した場合を想定した災害実動訓練を実施した病院の 占める割合 【要件確認時等】	災害時の医療チーム等の受入を想定し、都道府県が派遣調整本部(仮称)のコーディネート機能を行う 都道府県が実施	災害実動訓練実施回数
スラフ	基幹災害拠点病院が、地域災害拠点病院の職員に対して実施した災害医療研修 (実施回数×人数等) 【要件確認時等】	災害時の医療チーム等の受入を想定し、保健所管轄区域や市町村単位等で地域災害医療対策会議(仮称)の コーディネート機能の確認を行う 【保健所・市町村が実施】	
チ、指	基幹災害拠点病院における県下の災害関係医療従事者を対象とした研修の実施回数 【要件確認時等】	【保健所・市町村が実施】	
スラフ			
チ、指			

へき地の医療体制構築に係る現状把握のための指標例(案)

	保健指導	へき地診療	へき地診療の支援医療	行政機關等の支援
	へき地の数 【要件確認】			
○	保健指導の場の数	○ 【へき地保健医療対策事業の現状調べ】	○ 【へき地医療拠点病院の現状調べ】	
ストラクチャー指標	○ 【へき地保健医療対策事業の現状調べ】	○ 【へき地診療所の医師数】	○ 【へき地保健医療対策事業の現状調べ】	
	○ 【へき地保健医療対策事業の現状調べ】	○ 【へき地診療所の医師数】	○ 【へき地保健医療対策事業の現状調べ】	
	○ 【へき地保健医療対策事業の現状調べ】	○ 【へき地診療所の医師数】	○ 【へき地保健医療対策事業の現状調べ】	
○	へき地における保健師による保健指導の延べ日数 【へき地保健医療対策事業の現状調べ】	○ 【へき地医療拠点病院からへき地への医師派遣実施回数及び派遣日数 【へき地保健医療対策事業の現状調べ】	○ 【へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療実施回数 【へき地保健医療対策事業の現状調べ】	○ 【へき地医療支援機構からへき地への医師派遣実施回数及び派遣日数 【へき地保健医療対策事業の現状調べ】
プロセス指標	○ 【へき地保健医療対策事業の現状調べ】	○ 【へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療実施回数 【へき地保健医療対策事業の現状調べ】	○ 【へき地保健医療対策事業の現状調べ】	○ 【へき地保健医療対策事業の現状調べ】
	○ 【へき地保健医療対策事業の現状調べ】	○ 【へき地保健医療対策事業の現状調べ】	○ 【へき地保健医療対策事業の現状調べ】	○ 【へき地保健医療対策事業の現状調べ】
アウトカム指標				

周産期医療体制構築に係る現状把握のための指標例(案)

	正産分娩	地域周産期医療	総合周産期医療	保健・栄養・教育支援
◎	産科医及び産婦人科医の数(人口10万人あたり) 【医師・歯科医師・薬剤師調査】			在宅療養・療育を行なう医療機関の数
○	分娩取扱施設に勤務する産科医及び産婦人科医数 【医療施設調査(個別)】			重症心身障害児の数
○	新生児科医の数(人口10万人あたり) 【医療施設調査】		◎	身体障害者手帳交付数(18歳未満) 【市町村】
◎	助産師数 【医療施設調査】			療養床施設入所児童数
スコア 指標	分娩を取り扱う産科又は産婦人科病院数 【医療施設調査】	新生児を担当する医師数 NICUを有する医療機関及びその病床数 (人口10万人あたり) 【医療施設調査】		
◎	分娩を取り扱う産科又は産婦人科診療所数 【医療施設調査】	◎	◎	ICUを有する医療機関及びその病床数 【医療施設調査】
	分娩を取り扱う助産所数 【医療施設調査】	◎	◎	NICUを有する医療機関及び子の病床数 (人口10万人あたり) 【医療施設調査】
○	院内助産所数 【医療施設調査(個別)】(23年度調査より)	◎	◎	ハイリスク分娩管理加算届出医療機関数 【診療報酬施設基準】
○	出生率 【人口動態調査】	◎	◎	ドクター力を保有する医療圏の数
○	合計特産出生率 【人口動態調査】			
○	低出生体重児出生率 【人口動態調査】			
○	分娩数(帝王切開件数を含む。) 【医療施設調査】		NICU入室率(人口10万人あたり) 【医療施設調査】	
○	産後訪問指導を受けた割合 【地域保健・老人保健事業報告】	◎	NICU平均在院日数	
プロセ ス指標			母体搬送数(人口10万人あたり) 新生児搬送数 牧急要請から医療機関収容までに要した 平均時間	
			搬送先医療機関の選定において問い合わせた 周産期医療施設数	
アフタ カム指 標			新生兒死亡率 【人口動態調査】	乳兒死亡率 【人口動態調査】
○			周産期死亡率 【人口動態調査】	幼兒死亡率 【人口動態調査】
○			妊娠婦死亡率 【人口動態調査】	死胎率 【人口動態調査】
○				

小児医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標例(案)

	相談支援等	一般小児医療	初期小児救急	地域小児医療センター	小児中核病院
○	小児救急啓発事業における講習会実施回数 【派遣府県事業】	一般小児医療を担う病院・診療所数 【医療施設調査他景】	人院小児救急 地域小児医療センター数	高度小児専門医療 小児救命救急医療	小児中核病院数
○	小児救急電話相談の件数 【派遣府県事業】	○	○	小児入院管理料の算定病床数 【診療報酬改定型】	小児中核病院数
○	小児緊急電話回線数 【派遣府県事業】	○	○	24時間365日の対応が可能な体制が確保されている医療圏の整備率 【医療施設調査他景】	
○	深夜対応をした小児電話相談の割合 【派遣府県事業】	○	○	NICU病床数 【医療施設調査他景】	PICU病床数 【医療施設調査他景】
ストラクチャード指標	重点化指数(小児科を標準とする病院一施設当たりの小児科医数、小児人口、年間入院患者数、外来受診者数、救急・時間外受診者数の平均値と標準偏差及びこれらとの推移) ○	○	○	小児医療に係る病院勤務医数 【医療施設調査他景】	
	○	○	○	地域並辺小児夜間・休日診療料の届出施設数 【診療報酬改定型】	
	○	○	○	救急外来にて院内トriageを行っている医療機関数 【診療報酬改定型】	
	○	○	○	院内保育士数 【医療施設調査他景】	
○	○	○	○	小児人口 【人口動態調査】	
				出生数 【人口動態調査】	
プロセス指標				初期医療機関から入院を要する医療を担う機関又は高次機能医療機関への患者転送 件数 ○	【人口動態調査】
				時間外受入患者のうち開業医が対応したものの割合 ○	特別児童扶養手当数、児童育成手当数、障害児福祉手当付数、身体障害者手帳交付数(18歳未満) 【市町村】
アウトカム指標				入院を要する医療を担う医療機関において、消防機関からの救急搬送受入要請に対して実際に受け入れた患者の割合 ○	乳児死亡率 【人口動態調査】
	○			○	幼児死亡率 【人口動態調査】
	○			○	小児(15才未満)の死亡率 【人口動態調査】

在宅医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標例(案)

退院支援		生活の場における保健支援		急救時の対応		取り扱い	
○	診療所数、人口10万人あたりの診療所数(市区町村別) 【診療報酬請求額】	○	在宅療養支援診療所数、在宅療養支援診療所(有床診療所・加工病棟) 【診療報酬請求額】	○	在床患者の対応 【人口動態保険料・市区町村別】	○	● 在告看取り数(市区町村別) 【人口動態保険料】
○	病院数(市区町村別) 【人口動態保険料・市区町村別】	○	在宅療養支援病院数、在宅療養支援病院(有床病院・加工病院) 【診療報酬請求額】	○	在床患者の対応 【人口動態保険料・市区町村別】	○	● 在告看取り数(市区町村別) 【人口動態保険料】
○	歯科診療所数(市区町村別) 【診療報酬請求額】	○	在宅療養支援歯科診療所数(市区町村別) 【診療報酬請求額】	○	在宅療養事業所数(市区町村別) 【介護サービス施設・事業所認定】	○	● 在告看取り数(市区町村別) 【人口動態保険料】
○	薬局数(市区町村別) 【厚生労働省の行政登録台帳】	○	うち麻薬小売業の免許を取得している薬局数(市区町村別) 【診療報酬請求額】	○	在宅患者の緊急時の受け入れをしている 【在宅診療所数 【診療報酬請求額】】	○	● ターミナルケアに対する機関数(市区町村別) 【診療所・病院数 【診療報酬請求額】】
○	退院支援の担当者を配置している診療所・病院数(市区町村別) 【医療施設認定(認可)】	○	○	ショートステイ実施施設数 【介護サービス施設・事業所認定】	○	○	○
○	○	○	在宅療養中の患者の緊急受け入れが可能な施設数 【市区町村別】	○	在宅・入所相互利用を実施している施設数 【介護サービス施設・事業所認定】	○	○
○	○	○	【市区町村別】	○	【介護サービス施設・事業所認定】	○	○
○	○	○	医療ニーズに対応可能なグループホームの数:看護付き 【市区町村別】	○	ショートステイ提供回数(市区町村別) 【介護サービス施設・事業所認定】	○	○
○	○	○	面あり(市区町村別)	○	○	○	○
○	○	○	往診の件数(市区町村別) 【データ解析】	○	ショートステイ提供回数(市区町村別) 【介護給付実施認定(認可)】	○	○
○	○	○	訪問歯科診療の件数(市区町村別) 【データ解析】	○	○	○	○
○	○	○	訪問看護提供件数(市区町村別) 【データ解析】	○	○	○	○
○	○	○	訪問薬剤指導の実施数(市区町村別) 【データ解析】	○	○	○	○
○	○	○	麻薬の投薬中の患者に対する訪問薬剤指導の 実施数(市区町村別) 【データ解析】	○	○	○	○
○	○	○	訪問栄養指導の実施数 【データ解析】	○	○	○	○
○	○	○	【データ解析】による訪問指導の実施数 【データ解析】	○	○	○	○
○	○	○	【データ解析】による訪問指導の実施数 【データ解析】	○	○	○	○
○	○	○	小児への訪問診療提供件数(市区町村別) 【データ解析】	○	○	○	○
○	○	○	退院患者の平均在院日数 【血ち陥度】	○	○	○	○
○	○	○					● 在告看取り数(市区町村別) 【人口動態保険料】

要検討指標①

○学会等から追加要望のあった指標のうち、新たな調査が必要となりデータの入手が困難である等の理由から、指標例として記載していない指標（要検討指標）は以下のとおり。

○これらの指標のうち、関係学会・団体等が都道府県に対してデータを提供できる場合は、指標例として記載することを検討してはどうか。

疾病	指標名	備考
がん	病理診断の体制が整備されている医療機関数	
	画像診断の体制が整備されている医療機関数	
	栄養管理を実施している医療機関数	
	抗がん剤の混合・調製の実施件数	
	がん医療の安全な提供	
	チームによるがん医療の提供	
	がん専門医の数	日本がん治療認定医機構
	がん専門薬剤師の数	日本医療薬学会
脳卒中	脳卒中の再発率	
	退院時のmRSスコア0~2の割合	
糖尿病	糖尿病専門医数	日本糖尿病学会
	糖尿病のケアを専門とする医療スタッフの数	日本糖尿病療養指導士認定機構
	糖尿病医療連携に関心をもつかりつけ医・医療機関の数	
	糖尿病と合併する歯周病の治療が可能な歯科医療機関数	日本糖尿病協会

要検討指標②

事業	指標名	備考
救急	救急医療に携わる医師、看護師、薬剤師、放射線技師数（1次・2次・3次施設毎）	
	医療従事者の救急蘇生法講習の受講率	
	医療従事者の二次救命処置講習の受講率	
へき地	へき地医療拠点病院がへき地医療従事者に行った研修の回数	
	ドクタープール登録医師数	
周産期	正常分娩数	
	在宅小児医療支援施設患児数	
	小児在宅人工呼吸患者数	
	MFICUと救命センターが連携した症例数	
	1歳未満及び5歳未満で先天奇形、変形及び染色体異常にて死亡した児	
小児	先天異常を伴った児の死亡までの日数	
	高次病院への搬送数	
	医療従事者の救急蘇生法講習の受講率	
	医療従事者の小児二次救命処置講習の受講率	
	夜間休日診療に関する選定療養費を算定している施設数	

